

各位

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号8267 東証第一部)
問合せ先 秘書室責任者 堤 唯晃
(電話番号 043-212-6042)

イオン(株)9月度連結営業概況

1. 連結営業収益の前期比伸び率

9月度の連結営業収益は、5,298億円、前期比120.9%となりました。

(参考値:グループ連結各社の決算期変更の影響を除く前期比は121.6%)

※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

2. 月度トピックス

イオンモール株式会社は9月13日、中国における業容拡大に向けた基盤構築を目的に、中国統括会社「永旺夢楽城(中国)投資有限公司」を設立しました。同社は、イオンモールの中国事業を統括し、投資コントロールや戦略立案、ガバナンス体制の強化等、中国のイオンモール子会社の事業展開をサポートしてまいります。

イオンマレーシアは9月20日、タイにおいて家具・インテリアなどのホームリビング事業を展開しているIndex Living Mall Co.,Ltd.(以下Index社)との間で戦略的パートナーシップを締結し、合弁会社「AEON INDEX LIVING SDN.BHD.」を年内に設立することを発表しました。イオンマレーシアは、Index社が持つオリジナル商品の開発力や調達・物流・ITシステム、優れた販売力をもとに、今後成長が期待される家具・インテリア商品の強化を図ってまいります。

当社は9月19日、長崎県と包括連携協定を締結しました。今後「長崎の教会群WAON」の発行による地域振興をはじめ、長崎県産品の販路拡大に努めるほか、観光振興や地域防災などさまざまな取り組みを進めてまいります。本協定の締結により、イオンは九州全7県と包括協定を締結しました。これを契機に、イオングループの総力を挙げて、国内外において、九州全県の魅力を伝える取り組みや、各県のお客さまへの新たなサービスの創出などに寄与してまいります。

3. 営業概況

9月度は、敬老の日や秋の行楽レジャーに向けた品揃え及び売場展開を強化しました。GMS事業では、家電の販売を強化した住居余暇商品が好調に推移したほか、秋の旬の食材を訴求する売場作りにより生鮮の売上が伸長した食品が堅調に推移しました。また、グループのショッピングセンターで実施したイオンカード会員向けの販促企画等が奏功し、総合金融事業、ディベロッパー事業が順調に推移しました。

4. 主な連結各社の月次売上高(取扱高)前期比伸び率一覧

(単位:%)

2014年2月期	9月度(9/1~9/30)		当期累計(3/1~9/30)		
	売上高	全店	既存店	全店	既存店
イオンリテール(株) (注1)	101.9	99.7	103.0	100.8	
イオン北海道(株) (注2)	105.8	105.1	103.3	102.7	
イオン九州(株) (注1)	98.6	96.8	100.2	97.9	
(株)ダイエー (注2)	98.3	101.2	97.4	99.6	
マックスバリュ北海道(株) (注2)	106.2	103.6	106.3	105.5	
マックスバリュ東北(株) (注1)	103.4	99.1	105.6	100.4	
マックスバリュ東海(株) (注2)(注3)	118.3	97.5	120.4	97.1	
マックスバリュ中部(株) (注2)(注4)	125.7	98.8	121.0	97.0	
マックスバリュ西日本(株) (注1)	101.2	99.1	103.3	99.1	
マックスバリュ九州(株) (注1)	102.7	99.7	105.8	98.2	
ミニストップ(株) (注2)	96.8	92.9	99.8	95.2	
(株)コックス (注1)	103.5	95.1	94.3	95.7	
(株)ジーフット (注2)	100.8	96.3	103.9	101.3	
(株)イオンファンタジー (注1)	97.4	99.3	105.9	103.0	

取扱高	カードショッピング	カードキャッシング	対象期間	カードショッピング	カードキャッシング	対象期間
イオンフィナンシャルサービス(株) (注5)	115.3	206.3	9/1~9/30	113.9	203.9	4/1~9/30

注1:2013年2月期における決算日変更に伴い、全店及び既存店の前年比は以下の期間で計算しております。

全店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで

既存店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで

前年 … 前年該当月の前月21日から前年該当月の20日まで

前年 … 前年該当月1日から前年該当月の月末まで

注2:前年の同期間を比較対象として計算しております。

注3:マックスバリュ東海(株)は、2013年3月1日付でイオンキミサワ(株)と合併したため、マックスバリュ東海(株)の数値には旧イオンキミサワ(株)店舗の売上高を含みます。

注4:マックスバリュ中部(株)は、2013年3月1日付でマックスバリュ中京(株)と合併したため、マックスバリュ中部(株)の数値には旧マックスバリュ中京(株)店舗の売上高を含みます。

注5:イオンフィナンシャルサービス(株)は決算期変更に伴い、4月度より月次数値の対象期間を1日から末日としています。数値は管理会計上のものとなります。

<ご参考>

開閉店の状況

	9月度(9/1~9/30)		当期累計(3/1~9/30)		
	開店	閉店	開店	閉店	9月末店舗数
GMS(総合スーパー)	1	2	10	5	601
S M(スーパーマーケット)	5(3)	4(2)	52(12)	29(10)	1782(556)

※グランドオープン日を開店日としています。

※期末店舗数には、開閉店のほか、業態変更等の数を反映しています。

※()内は、持分法適用関連会社の実績です。

イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数:約3,590万枚 月間利用金額:約1,240億円 月間平均単価:約1,660円

利用可能箇所:約170,000箇所

地域貢献「WAON」(寄付つき):合計80種類(のべ38府県、24市町、20団体)

※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。

<http://www.waon.net/special/region/index.html>